

国民体育大会マーク



昭和22年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第2回大会から使用されることになりました。

30度右傾斜の赤色の火炎を直径10分の1幅の紺青色の円帯で囲んであります。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

愛称

いちご一会とちぎ国体

「いちご」の生産量が半世紀に渡って日本一の栃木県。「いちご王国」で行われる国体に参加するすべての人々が、県民の心のこもったさまざまなおもてなしに出会い、交流を深めることで新たな夢や感動が生まれることを目指します。

スローガン

夢を感動へ。感動を未来へ。

アスリートたちが夢に向かって突き進む姿は、大会に参加する全ての人に感動を与えます。その感動をレガシーとして、未来の人づくり、地域づくりにつなげていきたいという願いが込められています。

マスコット



いちご一会とちぎ国体マスコットキャラクター
「とちまるくん」

いちご一会とちぎ国体 いちご一会とちぎ大会

第77回 国民体育大会 本大会/令和4(2022)年10月1日(土)~11日(火)
冬季大会/令和4(2022)年1月24日(月)~30日(日) (終了)

第29回 全国障害者スポーツ大会 令和4(2022)年10月29日(土)~31日(日)

会場マップ

